

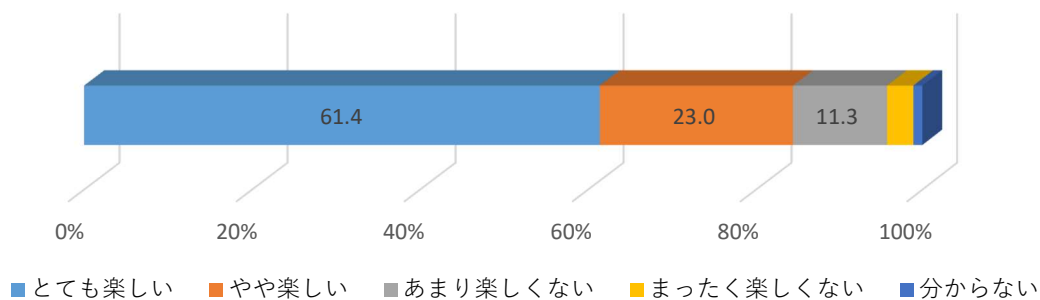
令和5年度特別の教育課程の実施状況等について

1 自己評価結果

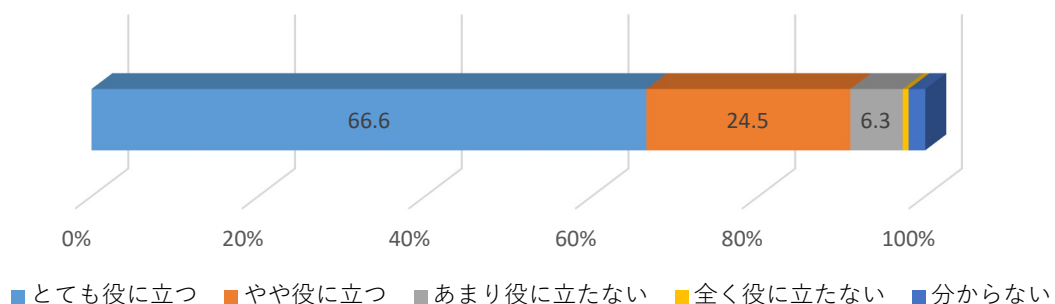
令和5年度全校児童にアンケートを行ったところ、「英語タイムや外国語科、外国語活動が楽しいですか」という質問に対し、「とても楽しい」、「やや楽しい」と回答した児童は、全体の84.4%であり、「あまり楽しくない」「まったく楽しくない」「分からない」と答えた児童を大きく上回った。また、「英語タイムや外国語科、外国語活動は役に立つと思いますか」という質問に、「とても役に立つ」、「やや役に立つ」と回答した児童は、全体の91.1%だった。このことから児童自身が英語タイムを楽しんで行き、その価値を実感していることがうかがえる。

【資料1】児童のアンケート結果

質問：英語タイムや外国語科・外国語活動は楽しい



質問：英語タイムや外国語科・外国語活動は役に立つと思う



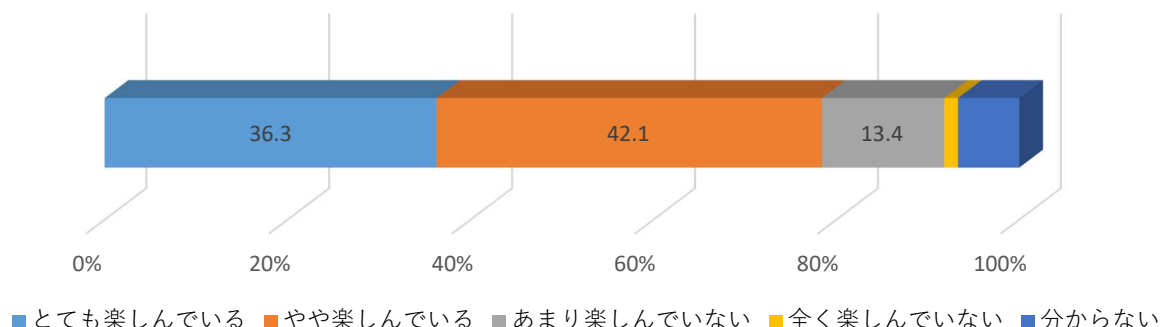
2 学校関係者評価結果

令和5年度に行った保護者向けのアンケートでは、「子供は英語タイムや外国語活動を楽しんで行っていますか」という質問に対し、「とても楽しんでいる」「やや楽しんでいる」との回答は、全体の78.4%あり、「あまり楽しんでいる」「まったく楽しんでいる」「分からない」を大きく上回った。このことから英語活動によって子供が楽しく英語を学んでいる

ことを保護者に理解していただいていることがうかがえる。

【資料2】保護者のアンケート結果

質問：子供は英語タイムや外国語活動を楽しんで行っていますか



3 まとめ

資料1から、児童は日々のDVD視聴の価値を実感した上で、楽しんで英語活動に取り組んでいると言える。資料2では、子供たちが日々楽しんで英語活動に取り組んでいることが保護者にも伝わっていることがうかがえる。また、低学年の子どもたちが、英語タイムで学んだ表現を使おうとALTに積極的に話しかける姿が見られる。自分から英語で話しかけてみて、相手とやりとりができることに喜びを感じていることがうかがえる。しかし、1割にも満たないものの英語活動が「あまり楽しくない」「まったく楽しくない」と感じている児童がいることも確かである。基礎定着のため、繰り返しDVDを視聴しており、内容に飽きを覚えてしまっていることが懸念される。今後の課題としては、DVDを視聴して得た知識や技能を発揮して、英会話を楽しむ機会が多く設けられるようにしていきたい。

【資料3】チャンツで発音を練習する3年生の子供たち

